



日本共産党都議団ニュース

たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行：日本共産党東京都議団
TEL. 5320-7270
FAX. 5388-1790
都議団控室：新宿区西新宿2-8-1
事務所：世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 3419-7721
第540号 2010年4月18日

築地市場
移 転

民主が自民・公明とともに予算可決 食の安全に禍根のこす

予算議会最大の焦点になった築地市場の豊洲移転問題で、東京ガス工場跡地購入費をはじめ、移転関連経費を含む市場会計予算を、自民、公明両党と民主党が可決したことは、食の安全を確保するうえで禍根を残す暴挙です。



市場移転問題を訴える都民のみなさん

民主 梅ヶ丘病院廃止容認につづいて、築地移転予算に賛成

とりわけ、都議選の三大公約の一つとして「築地市場の移転に民主党はNO、自民党はYES」とマニフェストに書いた民主党が、移転予算に賛成したことは、都立3小児病院廃止を容認したことに続く、都民に対する背信行為であり、重大な公約違反です。

共産党都議団は、移転予算削除の修正案提出

日本共産党都議団は、築地市場の豊洲新市場移転関連経費1281億円を削除する修正案を提出しました。都議選で「移転ノー」と公約した政党・会派が共同

すれば、少なくとも移転用地購入費を削除し、豊洲移転にストップをかけることができたのです。

ところが民主党は、共産党都議団の修正案に反対したばかりか、みずから示した修正案も提出せずに、予算に賛成したのです。理由としてあげたのは、知事の「執行機関としても、現在地再整備検討の組織を設けていく必要がある」という、民主党への答弁と付帯決議です。

都は現在地再整備に主体的姿勢示さず

民主党は、知事答弁を「方針の大転換」とほめたたえました。しかし、共産党都議団が知事に、これまでの方針を大

〈裏面につづく〉

転換したのか、都として現在地再整備案をつくり、実現のために力をつくすのか、などとただしたのにたいし、知事は答弁に立てず、市場長は、「豊洲移転が最適」、現在地再整備案の公募は考えていない、合意形成にむけた市場関係者の意向調査もしないと言ったのです。

「方針の大転換」などとは言えないことが明らかになりました。このため知事は困惑した民主党の要請にこたえて、質疑終了後に「今後検討する」と異例の発言までおこないました。民主党は、都が現在地再整備に主体的にとりくむことを「信じている」といっていますが、それで重大な公約違反をごまかすことはできません。

「安全確認は信用できない」と専門家の声

移転予定地である豊洲の土壌の安全確認についても保障がありません。そもそも都がおこなう土壌汚染対策とは、移転予定地に埋まっている一万八千本の杭が汚染物質拡散の通り道になっているかどうかの調査や、地下水管理について必要な調査もおこなわれていないというものです。

都は、土壌汚染対策の「適用実験」なるものをおこなっていますが、実験前の最初のデーターをしめさず、処理した結果のデーターのみをもって「無害化できることが実証された」との中間報告をお

こないまし

た。
しかし、
これでは
とうてい
信用でき
ないとい
専門家か



築地市場を調査するたぞえ都議

も指摘されています。安全確認という以上、すべての地点で、環境確保条項で定めるすべての有害物質が、将来にわたって環境基準以下になることが必要です。

付帯決議は石原知事のもとでは保障にもならず

付帯決議も、石原知事のもとでは保障にもなりません。なによりも、新銀行東京の設立に際して「経営にあたって十分な健全性を確保する仕組みを構築すること」「経営全般にわたり適切な監視につとめること」とした付帯決議について、石原知事は「十分尊重」と発言したにもかかわらず、この発言を紙くずのように投げ捨てました。

豊洲への移転をきっぱりやめさせるためには、予算の修正という強制力のある方法こそ必要だったのです。

「市場関係者は怒っている」 「変な形でかたづけけないで」

だからこそ、市場関係者をはじめ多くの都民が「移転予算を否決してほしい」「変な形で、かたをつけないで」と怒りの声をあげているのです。

都民世論に背をむけ、かたくなに豊洲移転をすすめる自民、公明両党はもとより、都議選公約を投げすて、市場移転予算に賛成した民主党は都民からきびしい批判をうけることは、まぬがれません。

日本共産党都議団は、広範な都民、市場関係者と力をあわせ、豊洲移転にキッパリと終止符を打ち、現在地再整備を実現するために、ひきつづき全力をつくします。